

2026

フードドライブ

家庭で余っている食品を募り、地域の福祉施設や団体などに寄付する活動です。

あなたの「もったいない」を、誰かの「ありがとう」に変えてみませんか。

ご家庭で眠っている食品大募集！



寄付していただきたい食品

- 缶詰（肉、魚、野菜、果物など）
- コーヒー・お茶などの嗜好品
- レトルト食品（カップ麺、カレーなど）
- お米 ●ふりかけ お茶漬け 海苔
- 乾物（パスタ、うどん、蕎麦など）
- お菓子 ●ギフト（お歳暮・お中元の余り）
- 調味料（食用油、砂糖、醤油、味噌など）
- 飲料（ペットボトル飲料、缶ジュースなど）

寄付いただけない食品

- 生鮮食品
- 開封された食品
- 包装や外装が破損している食品
- 包装や外装を他のものに移し替えた食品
（お米は除く）
- 賞味期限が明記されていない食品
- 賞味期限が1か月を切っている食品
- アルコール類（料理酒、みりんは除く）

<受付場所>



- ◆明徳公民館（北玄関）
岐阜市明徳町11番地
- ◆10:00~11:30

私達、生活学校や女性の会の役員が受け取ります。施設や子ども食堂へ届けます。
（個人への配付は行っておりません）

<実施日>

- | | |
|--------------|--------------|
| 令和8年4月28日（火） | 11月 5日（火） |
| 5月12日（火） | 12月 1日（火） |
| 6月 2日（火） | 令和9年1月12日（火） |
| 7月21日（火） | 2月 9日（火） |
| 9月 1日（火） | 3月 2日（火） |

食品ロスをなくそう！

★食品ロスとは、食べられるのに捨てられてしまう食品のこと★

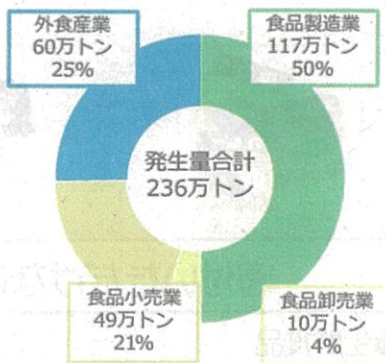
日本の食品ロスの現状 (農林水産省・環境省資料より抜粋)

◆日本では、1人1日茶碗約1杯のご飯の量に近い量を捨てているといわれています。

発生要因の内訳

- 我が国の食品ロスは472万トン ※農林水産省・環境省「令和4年度推計」
- 食品ロスのうち事業系は236万トン、家庭系は236万トンであり、食品ロス削減には、事業者、家庭双方の取組が必要。

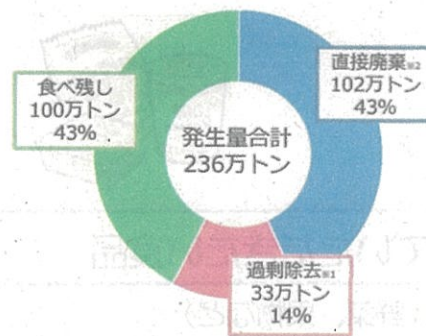
事業系食品ロス(可食部)の業種別内訳



製造・卸・小売事業者
○製造・流通・調理の過程で発生する規格外品、返品、売れ残りなどが食品ロスになる

外食事業者
○作り過ぎ、食べ残しなどが食品ロスになる

家庭系食品ロスの内訳



※1: 野菜の皮を厚くむき過ぎるなど、食べられる部分が捨てられている
※2: 未開封の食品が食べずに捨てられている

2030年度を目標年次として、食品ロス量を2000年度の半分に減らすことを目標としています。

事業系は現在58%達成 家庭系は46% あともう一息です！



私たちの食品ロス削減への取組

岐阜市生活学校と岐阜市女性の会連絡協議会では、食品ロス削減のため2016年度よりフードドライブに取り組んでいます。寄付していただいた食品は、児童福祉施設や子ども食堂など食品を必要な方に届けています。今年度も、ぜひご協力ください。

食品ロスは、年々減少しています。
事業系は1年間で2.1%
【2000年度比58% (50%目標) を達成】
家庭系は1.3%減少しました！
(R4~R5)

皆様の努力の成果が確実に実を結んでいます。

★フードドライブは食品ロス削減の有効な手立てです★